

平成19年度 第1回 北九州市地方独立行政法人評価委員会

(議事要旨)

- 1 日時：平成19年7月3日(火) 14:00～16:30
- 2 場所：市役所庁舎 5階 特別会議室A
- 3 出席者：
 - 委員(五十音順)
 - ・石田委員長、片山委員、城水委員、福地委員
 - 市側
 - <総務市民局>
 - ・梅本経営企画室長、古澤経営企画室次長 他
 - <公立大学法人北九州市立大学>
 - ・矢田学長、尾上事務局副局長、本村事務局次長、江島経営企画課長、二宮総務課長、大谷管理課長 他
- 4 議題
 - (1) 北九州市立大学の平成19年度評価スケジュール
 - (2) 北九州市立大学矢田学長との意見交換(「北九州市立大学の改革について」)
 - (3) 北九州市立大学における平成18年度業務の実績に関する報告について
 - (4) その他

5 議事（要旨）

	<p>(1)平成19年度の評価スケジュールについて</p>
委員長	<p>それでは、議題に従って進行します。 最初の議題は、今年度の当評価委員会のスケジュールです。 事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>《事務局より今年度評価スケジュールについて説明》</p>
委員長	<p>ありがとうございました。 委員の皆様、質問・意見等があれば、お願いします。</p>
	<p>《各委員了承》</p>
	<p>(2)矢田学長との意見交換について</p>
委員長	<p>それでは、次の議題「北九州市立大学矢田学長との意見交換」に移ります。 矢田学長から「北九州市立大学の改革」についてご説明をいただき、その後意見交換を行いたいと思います。 それでは、矢田学長、よろしくお願いします。</p>
学長	<p>《矢田学長より「北九州市立大学の改革」について説明》</p>
委員長	<p>矢田学長、ご説明どうもありがとうございました。それでは意見交換を行いたいと思います。 委員の皆様、質問・意見等があれば、お願いします。</p>
委員	<p>4大学との連携に関してですが、下関との統合を視野に入れて検討を行っているのでしょうか。</p>
学長	<p>現時点では視野に入れていません。これからの話だと思います。大学間で連携することはあるかもしれません。</p>
委員	<p>就職先は、市内・市外どちらが多いですか。</p>
大学	<p>今年度で見ますと民間企業就職者の約6割の学生が市外の上場大企業です。</p>

委 員	基本的には、市内に就職していただく方がよいと思うのですが。
学 長	東京本社の企業に就職しても東京で勤務するとは限らず、2、3ヶ月すると福岡に戻ってくる場合もあり、正確に把握することは難しいです。
委 員	アジア研究をされた学生は、どういうところに就職していますか。
学 長	例えば、中国語専攻の学生の多くは、中国関係の企業に就職しています。特に女性が活躍しており、中には中国で女優になった学生もいます。
委 員	全体の傾向として就職後3年以内の離職率が3～4割と非常に高く、インターンシップの充実はどのようになっていますか。
学 長	インターンシップもかなり力を入れており、福岡県のインターンシップ事業の有力メンバーとしてご協力いただいています。 親や友達に自慢できるような会社ではなく、自分の適性をしっかり把握し、長く勤めることができる会社を選ぶよう、キャリア教育を行っています。
委 員	外国人の語学教師を専任教員化することですが、期間を区切ってですか、それとも日本人と同じように終身雇用のようなかたちですか。
学 長	5年の任期制で、再任が可能です。
委 員	教授会のメンバーにもなれるのでしょうか。
学 長	任期制以外には差はありません。
委 員	学部代表のいわゆる役職者にもなれるのですか。
学 長	はい。そのためにも日本語能力の向上も期待しています。
委 員	昼夜開校制の見直しはどのような方向を目指していますか。
学 長	現在、夜間主コースの定員は152名です。そのうち21歳以上の社会人は40名であり、昼間主コースでの受験が難しい学生です。そこで、文系4学部の夜間主コースを廃止し、定員90名の地域創生学群を設置し、夜間の講義だけで卒業単位が取得可能なカリキュラム編成を行う予定です。21年度まで2年間かけて開設の準備を行っていきます。

委員 長	<p>他に質問・意見等はありませんか。 ご質問等がなければ、これで「意見交換」を終わらせていただきます。矢田学長ありがとうございました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>(3)北九州市立大学における平成18年度業務の実績に関する報告について</p> </div>
委員 長	<p>それでは、次の議題に移ります。大学の方から平成18年度業務の実績に関する報告について行っていただきたいと思います。</p>
大 学	<p style="text-align: center;">《北九州市立大学より実績報告書についての説明》</p>
委員 長	<p>ありがとうございました。委員の皆様、質問・意見等があれば、お願いします。</p>
委 員	<p>～ の評価と中期計画の進捗状況を示すA～Dの関係が整合していないのですが。例えば84番のサバティカル制度の導入は未着手のAですが、実績報告書の評価では順調に実施している になっています。</p>
大 学	<p>～ の評価は中期計画ではなく、年度計画の実施状況であり、サバティカル制度は導入しておりませんが、その準備段階である項目を年度計画であげており、その項目について順調に実施しているということです。</p>
委 員	<p>昨年も触れましたが、中期計画よりも年度計画の方がもっと漠然としているから分かりにくいですね。一つの年度計画が複数の中期計画に該当し、再掲が多くなっています。九大では、中期計画に対して年度計画のほうが具体的で、中期計画を実現するために年度計画で何をするのかというのが分かりやすくなっています。</p>
大 学	<p>法人化して3年目に入っていますので、後半3年間の中期計画の進捗等について改めて整理したいと考えています。</p>
委員 長	<p>可能な限りで構いませんのでお願いします。</p>
委 員	<p>基盤教育センターの設置は、北方キャンパスが18年4月で、ひびきのキャンパスは少し遅れています。学部・学科の再編は、学部は済んでいて、大学院はまだとなっていますが、どちらを見て評価してよいのか難しいです。</p>

大 学	大学は4月1日に結果が出ることが多いので、取り組んだ年度と結果が出る年度のどちらで評価を行うのか迷うところですが、努力したところということで取り組んだ年度での評価をしている所もあります。
委 員	副学長の設置については、設置したのだから ではなく ではないでしょうか。
大 学	は年度計画をそのまま実施したときであって、はそのうえで予想を上回る成果が出た場合など、重みのある評価として整理させていただいています。については、その理由を整理しています。
委 員	基盤教育の概念が少し分かりにくいのですが、教養よりも広い概念なんですか。教養のほかに何かあるのですか。
大 学	いわゆる教養科目に加えて、外国語科目と情報科目です。
委 員	パンフレットの中に入試センターとキャリアセンターが掲載されていないのはなぜですか。
大 学	この冊子は受験生向けに作っており、今ごらんいただいている箇所は、組織の紹介で学生サービスを行うところをメインに載せています。
委 員	就職については関心が高く、キャリアセンターについては、載せた方がいいのではないですか。
大 学	学生が読みやすいように今年から別冊を作ったのですが、その中で掲載しています。
委 員	消火剤の研究について、大学の利益になっていますか。
大 学	大学とシャボン玉石鹸の共同特許となっており、商品化はシャボン玉石鹸が行います。
委 員	学内掲示板や壁面に有料広告を載せるというのはどこまで進んでいますか。
大 学	就職関連企業など学生に関係する内容の広告を載せるようにしています。

委員	学生のメンタルケアの関係で常勤の保健師を設置したとありますが、どういった資格を持った方なんですか。
大学	看護師の資格を持つことが前提となっており、保健師の国家試験に合格した方です。実際には市でメンタルヘルスの相談を行ったことのある方を充てるようになります。
委員	臨床心理士を置くと心のケアが進むのではないのでしょうか。市外から来た新入生は友達がいなくて、どうやって対応すればよいか、心の悩みが多いので。最近では社会人でもうつが増えていて、心療内科が非常に多く、早いうちから対応するためにも充実していただきたいと思います。
大学	非常勤で臨床心理士の配置もしております。
委員	留学生のワンルームマンションの借り上げはどこまで進んでいますか。
大学	すでに契約しております。ひびきのキャンパスは留学生宿舎があるため、北方キャンパスで行います。北方キャンパスの交換留学生が約10名ですので、そんなに数は多くありません。
委員	中国からの留学生は生活指導が難しいです。福岡市だと中洲で働いて仕送りをしており、1ヶ月働いたら中国の山間部だと1年分の生活費になり、学校に出てこなくなります。優秀な学生もいるのですが。
大学	ひびきのキャンパスと北方キャンパスで状況は違うのですが、北方キャンパスの学生は留学生に限らず小倉でアルバイトをしています。特に問題は起こっていません。ひびきのキャンパスでは留学生の宿舎があります。全学的に留学生のアルバイトは届出制にしており、風俗関係では働けないようになっています。国の骨太方針の中でも留学生の生活指導強化ということが書かれているので、全体の仕組みとして進めていただきたいとも思います。
委員	入学させるときに特に見極めないと、犯罪に巻き込まれたりするので気をつける必要があると思います。
委員	ビジネススクールはスタートしたばかりですけど順調にいらっていますか。
大学	競争率が2.5倍で多くは地元の企業から入学されていて堅実な方が多いです。また、TVQの「九州経済NOW」で取り上げていただきました。

<p>委員</p> <p>大学</p>	<p>ビジネススクールは設置済みなので、次の年度からは評価しないのですか。</p> <p>設置ということでは年度計画からは落ちますが、広報の拡充など別の形で19年度の年度計画にあがっています。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>(4) 今後の予定について</p> </div>
<p>委員長</p>	<p>他に質問等ございませんか。</p> <p>それでは、次の議題「今後の予定」に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回の委員会では、引き続き「実績報告書」について、大学へヒアリングを行っていただきます。</p> <p>また、「財務状況」について大学から説明いただいた後、市の産業学術振興局から「財務諸表と剰余金の繰越に対する承認」につきまして、市の考え方を説明させていただきます。</p> <p>次回の日程につきましては、7月17日(火)の14時からということでお願いします。</p> <p>なお、ただいま配付しました評価調書に委員の皆様のご意見等をご記入いただき、7月20日までに事務局必着にてご送付いただきますようお願いいたします。</p> <p>本日、皆様に電子メールにて評価調書の様式を送付いたしますので、それに入力のうえ、返信いただければ幸いです。</p> <p>評価調書につきましては、昨年作成していただいておりますが、改めて何点かご確認させていただきたいと思っております。</p> <p style="text-align: center;">《事務局から「記載要領」について説明》</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。委員の皆様、質問・意見等があれば、お願いします。</p> <p style="text-align: center;">《各委員了承》</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、本日の委員会はこれで終了します。</p>